

令和 2 年度 予算審査特別委員会



防災行政無線
戸別受信機（例）

3月16日～18日の3日間、防災行政無線システム整備事業（6億1,462万円）、公営住宅建設事業（4億3,181万円）などが盛り込まれた新年度予算案を審議しました。

活発な質疑が行われ、その一部を要約して掲載します。

質疑の主な内容

総務費

防災マネージャーについて

Q 新しく職員配置する防災マネージャーの資格要件・役割は。

A 内閣府で実施する防災スペシヤリスト養成研修、または、防衛省で実施する防災管理教育を受けた防災行政の実務経験のある方が、内閣府から「地域防災マネージャー」として証明を受けることができる。役割としては、地域に向いての防災力の向上や危機管理能力の底上げを担っていた。

防災行政無線システムについて

Q 忠類地域では、平常時は行政情報やささまざまな情報を放送する。全町的整備後も運用を変えないでほしいという声がある。

A 幕別、札内、忠類の3箇所に基地局設置を予定している。基地局ごとに放送内容を変えることはできる。平常時における行政情報などの発信の在り方について、住民の声を確認しながら検討を進めている。

使用料等審議会について

Q 令和2年度を「行政改革元年」と位置づけ、公共施設等の使用料の在り方などの検討が始まる。今後のスケジュールは。

A 見直しの基本方針案を現在策定している。5月下旬頃から年明けまでに7回の審議会を開き、基本方針の中身と実際の使用料の金額設定を審議いただく予定。来年3月の議会に関係条例を提案させていただき、半年間の周知期間を設け、令和3年10月に新たな使用料等の施行を考えている。

民生費

認可外保育施設保育料助成事業補助金について

Q 認可と認可外の保育料差額助成事業はあるが、新年度は待機児童が解消される見込か。

A 現時点では1歳児5名、2歳児1名、3歳児6名の合計12名が見込まれる。そのうち3歳児5名は、幼稚園への入園を検討されており、除くと7名になる。4月にならないと確定しないもので、見込の人数になる。

民生委員活動交付金について

Q 民生委員の年齢や経験年数は、なり手不足と言われるが町としての対策は。

A 65～70歳前ぐらいの方が多い。昨年12月の改選で40歳代の方も入られた。5期15年の方が一番長いと記憶している。民生委員は基本的にボランティアで無報酬。関係機関につなぐことが大きな仕事と考えている。負担にならない形で活動できるようにしたい。

町立保育所の備品について

Q 保育所の机・椅子の更新について、町内事業者への発注、デザイン、単価などの考えは。

A 札内さかえ保育所の机29台、椅子124脚の更新を予定している。デザインは今後検討していく。

単価は入札等の関係から積算根拠の詳細を示すことはできない。



札内さかえ保育所

《主な新規事業》

【活力に満ちた産業のまちづくり】

森林所有者意向調査・森の輪(wakko)製作委託・札内コミプラカウンター設置事業・
保育所児童用机・椅子更新事業(以上、森林環境譲与税活用事業) 645万8千円

【暮らしを支えるまちづくり】

公営住宅建設事業(桂町西団地建設・桂町旧教員住宅解体・あかしや南団地実施設計) 4億3,181万1千円

【安心・安全なまちづくり】

防災行政無線システム整備事業 6億1,461万7千円

【元気な教育・文化・スポーツのまちづくり】

図書館本館エアコン設置工事 1,631万3千円

【幕別町の地方創生推進事業】

北海道十勝地域と東京たいとう・すみだ連携交流事業 82万9千円

衛生費

Q 廃棄物減量等推進審議会について
ごみ減量化に向けて議論は。

A 段ボールコンポストの推奨や3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進など減量化を推進していく。資源ごみの分別が徹底されていないと指摘を受けており、町広報紙等で周知徹底をしている。

農林業費

森の輪(wakko)製作委託について

Q 新生児に配付するドーナツ型木製品の概要、第2子以降も同じものを贈呈するのか。

A 町有林カラマツ間伐材を利用し、大きさ直径8cmのドーナツ型、乳児が手にするため日本食品分析センターで検査している。4月の3か月健診から配付を開始する。第2子以降については今後検討したい。



商工費

町営スキー場の在り方について

Q 毎年2箇所あるスキー場の維持管理費に多額の費用を要している。今後の在り方についていのか。

A 令和2年度は、明野ヶ丘の修繕工事に401万円、忠類白銀台の整備工事に1243万円を予定している。明野のリフトは、令和5年に原動施設の更新など1700万円を計画している。

明野ヶ丘スキー場は昭和52年にオープンし、多くの方に利用いただいていた経過がある。近年の雪不足や今後の維持管理経費を総合的に考え、今後のスキー場の在り方について、関係団体のご意見を伺いながら検討していく必要がある。



明野ヶ丘スキー場

土木費

公営住宅の整備について

Q 建設予定の桂町西団地は、2階建てを計画している。火災発生時など避難の対策は。

A 階段室のほかバルコニーからタラップで降りられる。1階で火災が発生し、2階の階段室が使えない場合は、バルコニーから避難できるように設計している。

教育費

学校事務補助員について

Q 各学校の要望把握、補助員の具体的な業務は。

A 学校規模を考慮して配置した。教職員数など総合的に加味し小学校7校、中学校4校への配置を決めた。普通学級数は減少傾向だが、特別支援学級が増えており、学校に在籍する先生の数も増えている状況がある。担任を持つ先生方は、休み時間に印刷機の使用が集中する。補助員を配置することで、先生方の時間の有効活用など手助けになると考えている。